

第8回 住民がつくるおしゃれなまち研究会 議事概要

日 時：2018年10月24日（水）10:00～12:00

場 所：日本都市センター会館6階 607会議室

出席者：【委員】卯月盛夫 座長（早稲田大学）、岡田智秀 委員（日本大学）、梶山浩 委員（戸田市）、石川義憲 委員（日本都市センター）

【事務局】櫻井室長、川上担当課長、千葉主事（戸田市）

池田副室長、峰岸主任研究員、高野研究員、瀧澤研究員、早坂研究員（日本都市センター）

議事要旨

- ・報告書の構成について
- ・戸田市の今後の展望について
- ・報告書の刊行スケジュールについて

1 報告書の構成について

- ・報告書の構成は二部構成とし、第一部には学術的な内容、第二部には戸田市における具体的な事例を掲載する。
- ・本書での「大都市近郊都市」の定義は、東京都の場合、都心から40キロ圏以内に位置する都市とする。

2 戸田市の今後の展望について

- ・住民主導のイベントが継続的に実施されるためには、行政による財政的支援が必要ではないか。
- ・住民団体が自立的に活動できるようになるまで、行政がコーディネートする必要があるかもしれない。
- ・戸田ポートコースは、戸田市において活用がのぞまれている地域資源であるため、市あるいは県がカフェを誘致したり、都市基盤整備のための予算を確保していくのがよいのではないか。
- ・住民団体の活動をコーディネートする人材と費用、また、戸田ポートコースの活用をあわせて考えることで見えてくるものが、戸田市の今後の展望となるのではないか。

3 報告書の刊行スケジュールについて

- ・2019年1月中旬に入稿し、3回の校正を行った後、3月下旬に刊行する。

4 今後の予定

第9回研究会は、1月18日に開催する。報告書の原稿の確認・調整を行うとともに、タイトルについての議論を行う。

（文責：日本都市センター）